

「有東遺跡土坑出土品一括」を静岡市指定文化財に指定

◆ アピールポイント	・ 静岡市駿河区にある弥生時代の集落跡である有東遺跡から出土した土器や石器を新たに市指定文化財に指定しました。
◆ 内容など	・ 有東遺跡は駿河区有東、豊田三丁目、富士見台一丁目付近に広がる弥生時代の集落で、弥生時代後期（1～2世紀）の国特別史跡登呂遺跡よりも古い弥生時代中期中頃～末（紀元前3世紀中頃～紀元1世紀）に最盛期を迎えました。 ・ 今回、新たに指定を受ける土器24点、石器4点の計28点は、静岡市の中で最も古い弥生土器と石器の1つであり、1995年の発掘調査で1つの穴の中からまとまって出土しました。 ・ 土器は静岡在来のももののほか、伊勢湾地方や静岡県西部地方に由来をもつものを含み、石器は稲作に必要な農具を加工するための大陸系磨製石器と呼ばれる斧類があります。 ・ この資料は、稲作を伝えた伊勢湾地方などの人々と静岡市の人々が、共同で平野を開発して稲作を始めたことをよく示すもので、静岡市として重要な資料であると、静岡市文化財保護審議会（3月4日開催）から評価を受け、「有東遺跡土坑出土品一括（うとういせきどこうしゅつどひんいっかつ）」として指定します。 ・ この出土品は、2025年5月から静岡市埋蔵文化財センターで展示・公開を予定しています。

別紙資料 (有) ・ 無

ぜひ報道をお願いいたします！

【問合せ】文化財課 埋蔵文化財係（静岡庁舎16階）

担当：小泉・毛利

電話 054-221-1069

指定名称:「有東遺跡土坑出土品一括(うとういせきどうしゅつどひんいっかつ)」

種 別:静岡市有形文化財(考古資料)

点 数:28点

(土器 24 点、石器 4 点)

発 見 年:1995 年

発見(発掘調査)場所:

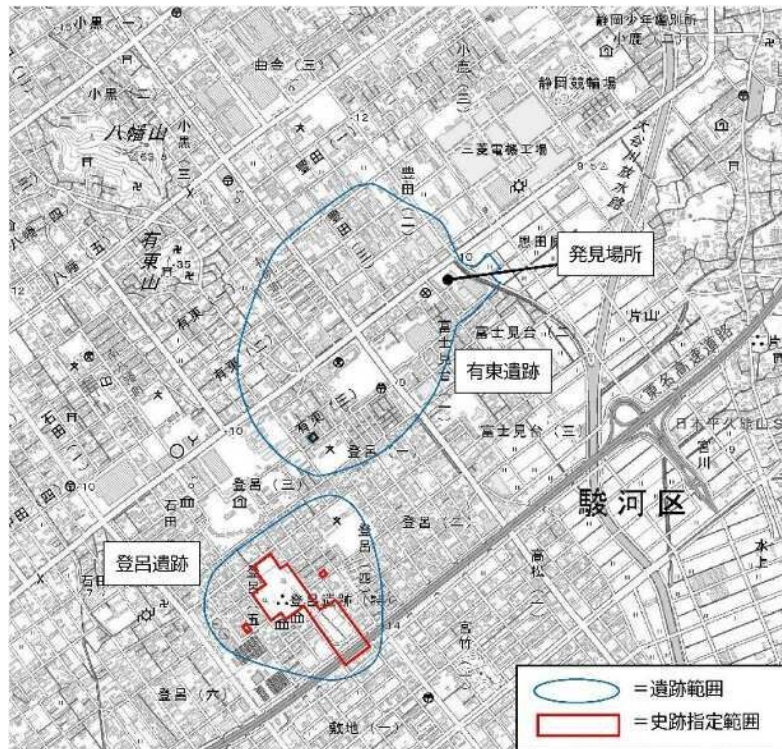
静岡市 駿河区

富士見台 一丁目

発掘調査の経緯:

遊興施設建設

遺跡の位置と発見場所→



指定文化財→

